

第 49 回日本植物生理学会年会

会期：2008 年 3 月 20 日（木・祝日）～ 22 日（土）

年会会場・懇親会会場：札幌コンベンションセンター

（札幌市白石区東札幌 6 条 1 丁目 1-1）<http://www.sora-scc.jp/>

札幌市街の中心，地下鉄大通駅から地下鉄東西線で 3 駅目の東札幌駅より徒歩 8 分です。
JR 札幌駅よりバスもごさいますが，本数が少なく必ずしも利便性がよいとは言えません。
地下鉄のご利用をお勧めします。

会場までの主要交通機関

会場周辺図

会場案内図

1. 参加登録受付
2. 昼食案内
3. クローク
4. 保育室
5. 発表される方へ
6. 座長の方へ
7. 特許
8. 禁止事項
9. 年会参加者への連絡方法
10. Pay Bar
11. 懇親会
12. 年会特別企画「高校生生物研究発表会」
13. 関連集会
14. 学会関連委員会

日程表

シンポジウム・データベース講習会

本部企画

学会賞授賞式・受賞講演

一般講演（口頭）

一般講演（ポスター）

第 49 回日本植物生理学会年会委員会

E-mail: jspp2008@sci.hokudai.ac.jp

〒060-0810 札幌市北区北 10 条西 8 丁目

北海道大学理学研究院生命理学部門

年会委員長 山本 興太朗

年会ポータルサイト <http://arabi4.agr.hokudai.ac.jp/jspp2008.html>



年会ポータル

会場までの主要交通機関

■地下鉄利用の場合

東西線東札幌駅から徒歩で約8分です。

■JRバス利用の場合

札幌駅から路線バスが運行されています。コンベンションセンター前にバス停があります。

■新千歳空港利用の場合

新千歳空港からJR線快速エアポートを使って28分で新札幌駅に、また更に8分で札幌駅に到着します。

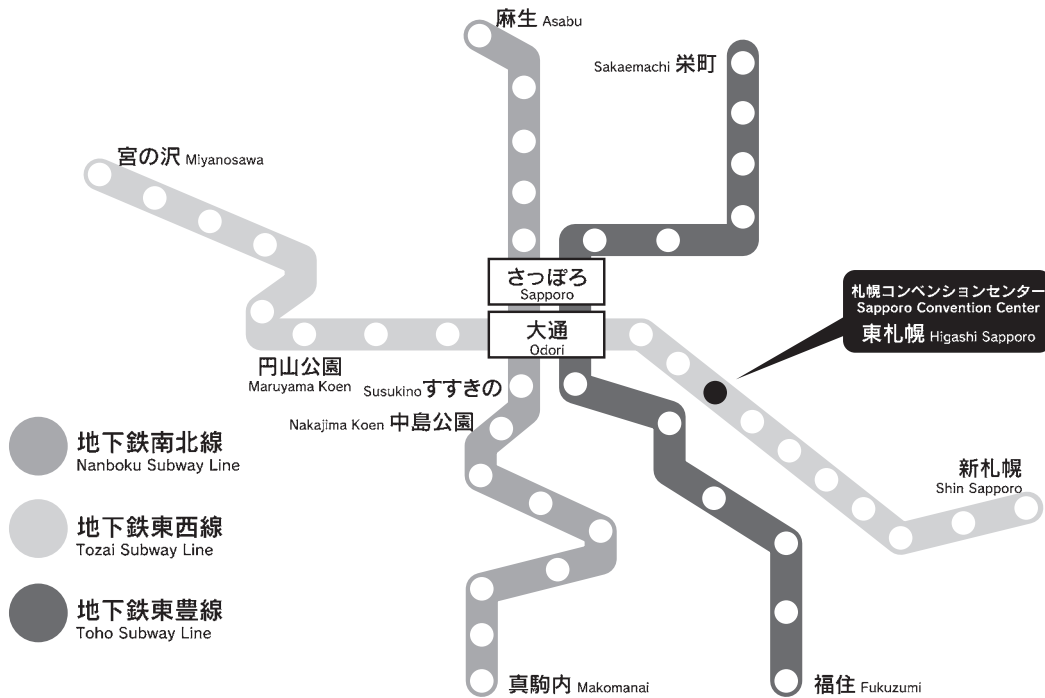
札幌コンベンションセンター

〒003-0006 札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1

TEL:011-817-1010

FAX:011-820-4300

地下鉄路線案内図



アクセス別所要時間

■新千歳空港から

新千歳空港	新千歳空港連絡バス	地下鉄大谷地駅	地下鉄東西線	地下鉄東札幌駅	徒歩
	40分		10分		8分
新千歳空港	JR	JR新札幌駅	地下鉄東西線	地下鉄東札幌駅	徒歩
	30分		13分		8分

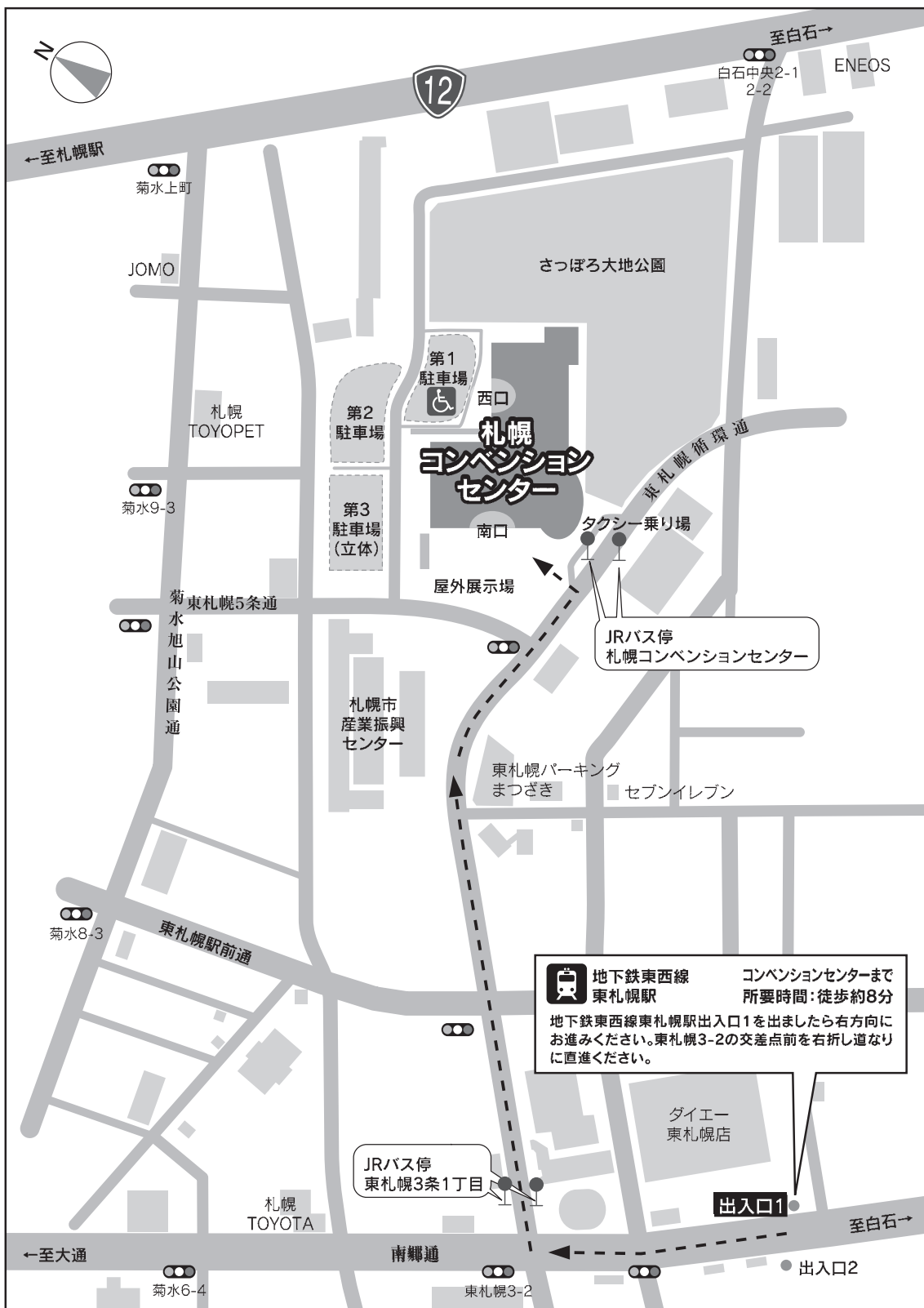
■札幌都心から

JR札幌駅	地下鉄南北線	地下鉄大通駅	地下鉄東西線	地下鉄東札幌駅	徒歩
	2分		6分		8分
JR札幌駅バスターミナル	JRバス循環3				約19分
	札幌都心から				タクシーマイカー 10分

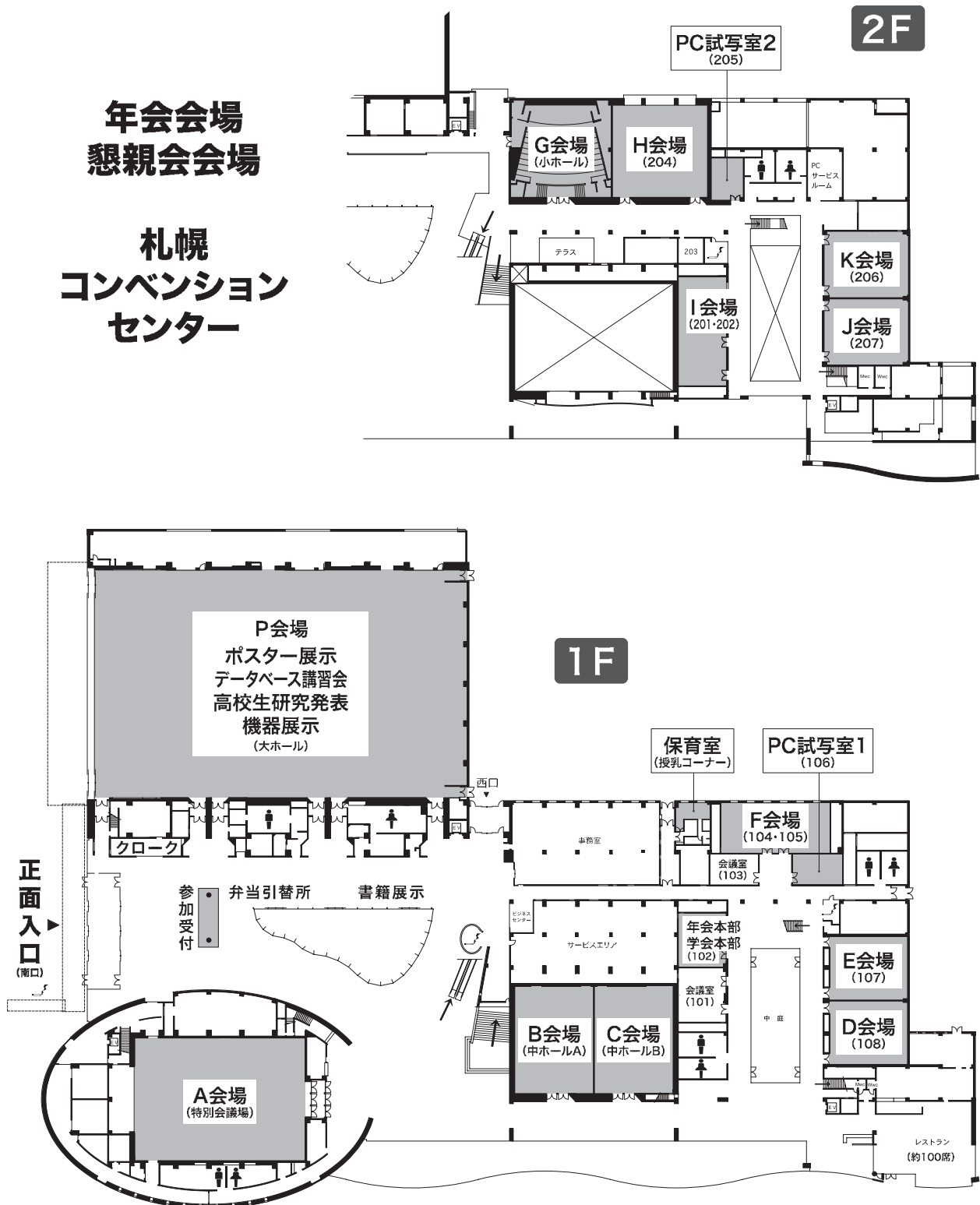
札幌広域図



会場周辺図



会場案内図



1. 参加登録受付

- 1) 3月20日(木)午前8時30分より、札幌コンベンションセンターのエントランスホールにて行います。受付の混雑を緩和する手だてを考慮しておりますが、それでも一般講演が始まる午前9時30分ごろは混雑が予想されますので、初日の早い時間帯に発表予定の方は早めに受付を済ませてください。なお、3月19日の宿泊を「学会通信」101号に同封された宿泊案内によって申し込まれた方には、名札と講演要旨集をホテルにて事前にお渡しする予定です。チェックインの際にご確認下さい。
- 2) 予約参加登録済みの方は、「予約参加受付」で参加受付を行って下さい。
- 3) 参加申込みをしていない方(参加費を納入していない方)は、「当日参加受付」で参加手続きをして下さい。当日参加の参加費等は、次の通りです。

年会参加費(講演要旨集代金を含む)	
通常会員	10,000円
学生会員	6,000円
非会員	13,000円
懇親会費(一律)	3,000円(受付数に限りがあります)
講演要旨集のみ	5,000円

- 4) 会場内では、常時名札を着用して下さい。年会委員会では随時、名札の確認を行います。
- 5) 会員・非会員を問わず、大学学部3年生以下の学生と中学校・高等学校の教員・生徒は無料で参加できます。「当日参加受付」にて身分証明書を提示し、名札を受け取って下さい。無料参加者には要旨集は配布しませんが、プログラムが印刷された学会通信を先着100名に配布します。また、要旨集は会場受付とポスター会場で閲覧できます。

2. 昼食案内

年会会場内のレストランは約100席しかございません。また、会場周辺にも飲食施設はほとんどありません。近畿日本ツーリストにて弁当の事前予約を受け付けておりますので是非ご利用下さい(まもなく受付を終了します)。

<http://www.knt.co.jp/ec/2008/jspp/>

3日間とも、11時頃よりエントランスホールにて、予約した方に弁当をお渡しします。

3. クローク

クロークはコンベンションセンター・エントランスホール脇に設けます。場所は会場配置図でご確認下さい。運営時間は以下の予定です。夜間の保管はいたしませんので、お荷物は必ずその日のうちにお持ち帰り下さい。また、貴重品の入ったお荷物はお預かりいたしません。

- 1日目 3月20日(木) 8:30～20:00
- 2日目 3月21日(金) 8:30～21:00(懇親会終了まで)
- 3日目 3月22日(土) 8:30～17:00

4. 保育室

年会会場内に乳幼児同伴者のための保育室・授乳室を用意しております。託児については「NPO法人 子育て応援かざぐるま」に保育スタッフの派遣を依頼しています。

事前予約が必要ですので、利用ご希望の方は3月10日(月)までにお申込下さい。詳細なご案内ならびに申込書は年会ホームページに掲載しております。

場所：年会会場内、授乳室

時間：9:00～18:00を予定(3月19日は13:00～18:00)

料金：午前あるいは午後の半日の場合は、お子様一人あたり3,000円

終日、もしくは午前・午後にまたがる場合は、お子様一人あたり5,000円

5. 発表される方へ

日本植物生理学会将来構想 WG より、年会の国際化を促すため口頭発表・ポスター発表とも、図表はなるべく英語で作るよう提言が出されております。札幌年会で発表される皆様は、この提言に則って図表を作成してくださるようお願いいたします。

また、図表の作成に当たっては、「色盲の人にもわかるバリアフリープレゼンテーション法」のサイト <http://www.nig.ac.jp/color/> を是非ともご参照下さい。

1) 一般発表をされる方へ

会則 7 条 3 項により、年会の研究発表者は本会会員に限ることと定められています。発表者が本会の非会員である場合は発表前に入会手続きをとって下さい。

参加・発表申し込み時にポスターと口頭発表のどちらを希望するか、お知らせいただきましたが、ご自分の発表形式は、プログラムによってご確認ください。

①ポスター発表について

ポスターは 1 日目の朝に貼り付け、年会の期間中常時展示しておいて下さい。ポスターパネルは 90 cm (幅) × 180 cm (高さ; 床まで 210 cm) です。ポスター貼り付けのためのピンは年会側で用意いたします。

ポスター番号が

- ・奇数のポスターの発表者は、年会 1 日目の 13:00 ~ 14:00 に、
- ・偶数のポスターの発表者は、年会 2 日目の 12:30 ~ 13:30 に、

それぞれのポスター前にて質疑応答を行ってください。ポスターは年会 3 日目の 17:30 までに必ず撤去して下さい。

②口頭発表について

- ・口頭発表についての注意事項：

口頭発表は質疑応答を含めて 15 分を予定しています。時間に沿った進行のため、12 分の発表と 2 分 30 秒の質疑応答を目安にして下さい。

発表には液晶プロジェクターのみが使用できます。会場内のスクリーンは 1 枚で、複数のプロジェクターによる同時投影はできません。

年会委員会では発表用のパソコンは用意いたしませんので、発表者は各自でご用意ください。

前演者が発表を終了するまでに会場に備え付けの入力切替器に接続し、ファイルを開いておいて下さい。

外部モニターの認識にリスタートが必要なパソコンの場合には予めリスタートしておいて下さい。また、接続はミニ Dsub15 ピン外部出力コネクタを介して行いますので、マッキントシュ iBook 等、特殊な接続アダプターが必要な場合はご持参願います。

発表に先立って PC 試写室にて正しく投影されることを必ず確認して下さい。PC 試写室は年会会場の 1 階と 2 階にそれぞれ一カ所ずつあります。

プロジェクターの解像度は、1024 × 768 ピクセル (XGA) です。図表を作成する際に参考にしてください。

機器の操作に補助が必要な場合は演者ご自身で手配して下さい。

2) シンポジウム講演者の方へ

シンポジウムでの講演は、講演時間の長さが異なるほかは一般講演の口頭発表と同様に行われます。その他の必要な事項についてはシンポジウムのオーガナイザーにご確認をお願いいたします。

6. 座長の方へ

座長をお引き受けの方は、担当時間の 15 分前には会場に集合して下さい。担当される方々で、分担を決めて下さるようお願いいたします。年会の前にご相談の上、分担を決めて下さっても結構ですが、開始前に集合して確認するようお願いいたします。

7. 特許

本学会は特許法 30 条にもとづく学術団体に指定されています。年会において発表された内容について、発表者が 6 ヶ月以内に特許出願する場合に限り、新規性を喪失しなかったものと見なされます（この規定は国内のみ有効で、EU では認められませんのでご注意ください）。このためには書類の準備等が必要です。発表内容について特許出願を予定されている方は、学会ホームページ「特許手続きの証明について」の指示に従ってください。

8. 禁止事項

発表内容について、カメラ、ビデオ、携帯電話による撮影、講演音声の録音等を、発表者に無断で行うことを禁止します。

9. 年会中の連絡方法

・年会本部への連絡の方法

3 月 19 日（年会前日）午後～ 22 日（年会 3 日目）の年会本部へのご連絡やお問い合わせは下記の電話をご利用下さい。ただし、緊急の場合に限ります。なお、年会委員会への e-mail (jspp2008@sci.hokudai.ac.jp) は年会期間中も使えます。

Tel: 090-2059-5901

・年会参加者への連絡方法

年会参加者等への伝言は受付付近の「伝言板」に掲示します。会場内での呼び出し等はいりません。また、「伝言板」は年会参加者相互の連絡にも自由にご利用下さい。

年会会場内のロビーと廊下では無線 LAN が使用できます。また、P 会場内に有線 LAN を設置します。ただし、回線数が十分とは言えませんことをご承知おき下さい。

10. Pay Bar

年会 1 日目のセッション終了後に P 会場（ポスター会場）にて、飲み物とおつまみの Pay Bar（金額は未定ですが、低料金です）を予定しています。

11. 懇親会

年会 2 日目の 3 月 21 日（金）夕刻に札幌コンベンションセンター内で行います。できるだけ多くの方に参加していただけるよう、料金を抑えて（当日参加 3,000 円；ただし、受付数に限りがあります）簡素な内容としますので、ぜひご参加ください。

12. 年会特別企画「高校生生物研究発表会」

年会委員会では、高校生の理科教育のレベルアップに貢献するとともに、高校生の皆さんに植物生理学会の存在を印象づけることを通して、将来一人でも多くの植物生理学者が誕生することを目指し、年会特別企画「高校生生物研究発表会」を開催いたします。生徒の皆さんの発表に学会員各位が積極的に参加し、議論をしてくださるようお願いいたします。さらに、当日行われるポスター賞の投票への参加もお願いいたします。高校生ポスター発表プログラムは別冊子として配付いたします。

日時：年会 1 日目 3 月 20 日（木）10:30～16:00

会場：年会 P 会場（ポスター会場）

主催：第 49 回日本植物生理学会年会委員会

後援：北海道教育委員会

9:30～10:30 受付、ポスター貼り付け

10:30～10:40 開会式（発表会会場において）

12:30～14:00 ポスター発表および質疑応答、優秀ポスター賞投票

15:30～15:50 表彰式（発表会会場において）

15:50～16:00 閉会式（発表会会場において）

16:00～16:30 ポスター撤去

13. 関連集会

◆ 第 10 回植物オルガネラワークショップ —オルガネラの挙動・形成・分解—

日 時：年会前日 3月 19日 (水) 13:30 ~ 18:40

会 場：年会 G 会場

13:30 開 会

セッション 1 発生・形態形成とオルガネラの挙動 (13:35-15:35)

13:35 「子葉特異的葉緑体形成因子 CYO1/ABC2 の欠損は SAM 形成不全も引き起こす」

島田裕士 (東京工業大学・大学院生命理工学研究科・生体システム専攻)

14:05 「植物形態形成と色素体分裂とに関与する色素体包膜蛋白質」

吉岡 泰 (名古屋大学・理学研究科・生命理学)

14:35 「ストラメノパイルでみつかった新奇青色光受容体オーレオクロム」

片岡博尚, 高橋文雄, 石川美恵 (東北大学・大学院生命科学研究所)

15:05 「褐藻ヒバマタ, エゾイシゲ受精卵の初期発生における小胞体の挙動」

長里千香子 (北海道大学・北方圏フィールド科学・室蘭臨海実験所)

15:35 ~ 15:50 休 憩

セッション 2 葉緑体成分の生合成と分解 (15:50-17:20)

15:50 「テトラピロール代謝に関わる新しい因子の探索」

田中亮一 (北海道大学・低温科学研究所)

16:20 「老化時クロロフィルタンパク質分解の制御」

草場 信・佐藤 豊 (東京大学・農学生命科学研究科)

16:50 「葉緑体タンパク質の分解とオートファジー」

石田宏幸 (東北大学・大学院農学研究科)

17:20 ~ 17:30 休 憩

17:30 特別講演「葉緑体での光過剰ストレスの酸素による緩和」

浅田浩二 (京都大学・名誉教授)

18:30 総合討論

18:40 閉 会

19:00 ~ 21:00 ミキサー コンベンションセンター内, レストラン「SORA」

上記のワークショップを第 49 回日本植物年理学会年会のサテライトとして開催します。ワークショップへの参加は無料です。また、ミキサーの参加費は 3500 円で、当日会場にて徴収します。ワークショップおよびミキサーへの参加希望者は 3 月 11 日 (火) までに次のホームページよりお申し込み下さい。当日参加も歓迎します。 <http://sfns.u-shizuoka-ken.ac.jp/pctech/workshop>

世話人：小保方潤一, 河野重行, 楠見健介, 小林裕和, 坂本亘, 鹿内利治, 田中亮一

連絡先：obokata@gene.nagoya-u.ac.jp 小保方潤一

◆ 植物生理若手の会 2008 —植物細胞 Ca^{2+} シグナリング研究の新展開

本年度は、植物細胞における Ca^{2+} シグナリングの空間的認識から情報の識別について、 Ca^{2+} センサー蛋白質の細胞内局在、生理的機能に加えて細胞レベルでの Ca^{2+} イメージングに関して最新的话题を提供して戴きます。事前登録は不要ですので、皆様の積極的な参加を期待いたします。

日 時：年会 1 日目 3月 20日 (水) 18:30 ~ 20:30

会 場：年会 F 会場

18:30 ~ 18:40 世話人挨拶 (古市)

18:40 ~ 19:15 「植物の CBL/CIPK ネットワークによるカルシウムシグナル伝達」

橋本研志 (Institut für Botanik und Botanischer Garten, Universität Münster, Germany)

19:15 ~ 19:50 「カルシウムシグナルに関わる葉緑体局在タンパク質 CAS の機能解析」

野村裕也（京都府立大学 人間環境学部 環境情報学科）
 19:50 ~ 20:30 「CDPK タンパク質の局在変化と花粉管伸長の相関関係」
 綿引雅昭（北海道大学大学院理学研究院 生命理学部門）

責任者：古市卓也

(Molekulare Pflanzenphysiologie, Friedrich-Alexander-Universität Erlangen-Nürnberg, Germany)

E-mail: furuichi@biologie.uni-erlangen.de / takuya-f@jf6.so-net.ne.jp

FAX: +49 9131 85-28751 / TEL: +49 9131 85-28203

◆ 公開講演会 「かたちと情報から植物の生存戦略を探る —若い世代に向けた植物学への招待—」

日 時：平成 20 年 3 月 22 日（土） 14:00 ~ 17:00

場 所：かでの 2-7（北海道立道民活動センター）・大ホール

札幌市中央区北 2 条西 7 丁目（電話 011-204-5100）

（北大植物園正門の東隣（JR 札幌駅側）） <http://www.kaderu27.or.jp/index.htm>

プログラム

14:00 ~ 14:05	はじめに	山本興太郎（北海道大学・大学院理学研究院）
14:05 ~ 14:45	葉のかたちを決めるもの	塚谷 裕一（東京大学・大学院理学系研究科）
14:45 ~ 15:25	花を咲かせる仕組み	荒木 崇（京都大学・大学院生命科学系研究科）
15:25 ~ 15:35	休憩	
15:35 ~ 16:15	受精のメカニズムをとらえた	東山 哲也（名古屋大学・大学院理学系研究科）
16:15 ~ 16:55	「第 2 の緑の革命」に向けて	芦苺 基行（名古屋大学・大学院生命農学研究科）
16:55 ~ 17:00	おわりに	福田 裕穂（東京大学・大学院理学系研究科）

主 催：文部科学省科学研究費補助金特定領域研究「植物の軸と情報」総括班

代表者：東京大学大学院理学系研究科・教授・福田裕穂

後 援：北海道教育委員会，札幌市教育委員会

世話人：北海道大学大学院理学研究院・山本興太郎

問い合わせ先：kty@sci.hokudai.ac.jp

電話 011-706-2739

14. 学会関連委員会

3 月 19 日（水） 年会前日

学会賞選考委員会	13:30 ~ 14:30	年会会場 1 階・101 会議室
広報委員会	15:00 ~ 17:00	年会会場 1 階・101 会議室
広報委員・サイエンスアドバイザー懇親会	17:00 ~ 18:00	年会会場 1 階・101 会議室
GM 対応 WG	13:30 ~ 15:00	年会会場 1 階・103 会議室
編集委員会	14:00 ~ 15:30	年会 D 会場
編集実行委員会	16:00 ~ 19:00	年会 D 会場

3 月 20 日（木） 年会 1 日目

常任評議員会	12:30 ~ 13:30	年会会場 1 階・101 会議室
評議員会	18:30 ~ 21:30	年会 A 会場

3 月 22 日（土） 年会 3 日目

年会引継会	13:00 ~ 15:00	年会会場 1 階・101 会議室
-------	---------------	------------------

日 程 表

3月20日 (木)

3月21日 (金)

1 日目午前

1 日目午後

2 日目午前

9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00

9:00 10:00 11:00 12:00 13:00

参加登録 (エントランスホール)

参加登録 (エントランスホール)

弁当引換

弁当引換

A	シンポジウム 1 データベースの 中に築く生物像
B	転写制御
C	光阻害/ 光合成と環境 1
D	イオン・塩・金属 1
E	二次代謝 1
F	炭酸同化
G	シンポジウム 2 植物科学における一酸化窒素 (NO) 研究の現状と未来
H	胚発生/ 栄養器官の発生 ・分化 1
I	傷害応答 1/ 病虫害抵抗性
J	UV障害/ 光受容体・光応答 1
K	オルガネラ 1

A	シンポジウム 3 植物遺伝子発現 制御研究の最前線
B	シンポジウム 4 植物細胞の内骨格と外骨格
C	光合成と環境 2/電子伝達系
D	データベース/オーム解析
E	二次代謝 2/糖質・脂質
F	生体膜・イオン輸送
G	シンポジウム 5 植物のストレス応答と アルデヒドの作用
H	栄養器官の発生・分化 2
I	傷害応答 2/ 植物微生物相互作用
J	光受容体・光応答 2
K	オルガネラ 2

評議
員会

若手
の会

A	シンポジウム 6 地球環境変動と植物の 炭素・窒素代謝研究の展開
B	シンポジウム 7 植物の大きさを決める細胞周期 コントロールの分子メカニズム
C	生殖器官の発生 ・分化
D	イオン・塩・金属 2
E	種子形成・休眠・発芽/ 成長制御
F	細胞壁
G	シンポジウム 8 オルガネラと核のクロストーク に関する新たなタンパク質 スーパーファミリー
H	老化・細胞死/ ホルモン・成長調節物質 1
I	糖代謝/ 窒素固定・窒素代謝
J	転写後制御/エピ ジェネティック制御/ タンパク質相互作用・修飾・分解
K	光化学系 I・II

P	ポスター 掲出	ポスター発表 データベース講習会	質疑応答 奇数番号	ポスター発表 データベース講習会	Pay Bar
---	------------	---------------------	--------------	---------------------	------------

P	ポスター発表 データベース講習会	質疑応答 偶数番号
---	---------------------	--------------

P 高校生生物研究発表会

9:00 10:00 11:00 12:00 13:00 14:00 15:00 16:00 17:00 18:00 19:00

9:00 10:00 11:00 12:00 13:00

日 程 表

3月22日 (土)

2 日目午後	
14:00	15:00
16:00	17:00
18:00	19:00
懇親会	
A	授賞式 ・ 受賞講演
本部企画 シンポジウム 植物科学における キャリアパスの 現状と課題	13:45
16:15	
ポスター発表 データベース講習会	
14:00	15:00
16:00	17:00
18:00	19:00

3 日目午前		3 日目午後	
9:00	10:00	11:00	12:00
13:00	14:00	15:00	16:00
17:00			
参加登録 (エントランスホール)			
弁当引換			
A	シンポジウム9 機能付加による 遺伝子機能研究	学振に 関する 講演	シンポジウム11 モデル植物の 'ゲノム' 情報を どのように利用するか
B	ゲノム・EST・バイオ インフォマティクス	シンポジウム12 小胞輸送研究の新展開: 構造・動きと局在制御の分子機構	
C	ホルモン ・成長調節物質2	ホルモン ・成長調節物質3	
D	レドックス制御/ イオン・塩・金属3	酸化ストレス/温度/ 形質転換・発現制御/ バイオリソース	
E	情報伝達1	情報伝達2/ 乾燥・水分・浸透圧/重力	
F	細胞周期・分裂	光合成細菌/ シアノバクテリア	
G	シンポジウム10 クロロフィル蛍光で わかる光合成機能	シンポジウム13 植物の生産性と カルビン回路	
H	栄養器官の発生・分化3	遺伝・生殖/ 光周性・リズム・時計	
I	細胞内輸送・蓄積・分泌1	細胞内輸送・蓄積・分泌2/ 吸収・転流・蒸散	
J	花成	光合成色素	
K	オルガネラ3/細胞骨格	タンパク質・酵素	
P	ポスター発表 データベース講習会		ポスター 撤去
9:00	10:00	11:00	12:00
13:00	14:00	15:00	16:00
17:00			